# 災害時に必要な多様性の視点と配慮を身につける

### 女性防災リーダー養成講座

定住人口の増加が続く中央区は、来街者も多く、多様な人々が行き交い、住むまちとなっています。

災害はいつどこで起きるか分かりません。発災時に避難する場所は、学校や公共施設等に開設される防災拠点、帰宅困難者の受け入れ先となる事業所などさまざまでありますが、被災時にいたその場所が"避難所"になることも考えられます。

どのような場所に避難したとしても、性別や年齢、障がいの有無、国籍などにかかわらず、すべての被災者の人権が守られるよう、私たち一人一人が多様なニーズに対応できる力を身に付けることが大切です。

この講座では、地域や会社における災害対応の中、さまざまな人々のニーズや課題に寄り添い、その解決に向けて主体的に行動できる人材を養成します。講座やワークショップを通じて、多様な視点に配慮した支援の基本を学び、日頃の防災活動や災害現場での具体的な生かし方を修得します。

6月28日 🕀 7月12日 🖰 7月26日 🖰

8月9日 😉 8月23日 😉

各回 10:00~12:30 (全5回 原則全回参加をお願いします)

会場:協働ステーション中央 会議室

東京都中央区日本橋小伝馬町5-1 十思スクエア2階

中央区 在住・在勤・在学の方で 防災の取り組みや 防災力の向上に関心のある女性 参加費無料



定員 30名

一時保育無料 1歳以上の未就学児 定員5名 先着 ※2

※1:申し込み多数の場合抽選。結果は6月16日(月)にお知らせします。 ※2:保育以外のお子さんを同伴してのご参加はできません。

#### お申し込み(お問い合わせ)はこちらから

- 1. 申し込みフォーム
- 2. 電話

090-2907-2293

流山防災まちづくりプロジェクト事務局 受付時間:9:00~17:00

3. メール

2019nbmp@gmail.com 流山防災まちづくりプロジェクト事務局

### 申し込み期間 6月1日(日)から6月13日(金)まで

電話・メールの場合は、以下の内容をお知らせください。 ①氏名・ふりがな

②任件

③中央区在住・在勤・在学・その他の別

④ご所属(会社名・団体名・学校名などがあれば)

⑤連絡先電話番号

⑥メールアドレス

⑦保育希望の有無(ありの場合、お子様の年齢・人数)

⑧参加動機

申し込みフォーム



二次元コードを読み込み 必要事項をご入力ください

### 各回の内容と講師紹介

### 第1回

# **6月28日** ⊕ 10:00 ~ 12:30

- 養成講座についての紹介
- 講演者についての紹介
- 流山防災まちづくりプロジェクト についての紹介
- 区の防災の取組について

### 中央区の地域防災を考える



流山防災まちづくりプロジェクト 代表 **矢口 輝美** 

「流山防災まちづくりプロジェクト」の代表として、女性防災リーダー養成講座を実施、「命と暮らしを守る避難所運営ハンドブック」策定後、自治会や地区社会福祉協議会、中学校等で多様性に配慮し、男女共同参画の視点を大切にした避難所開設訓練を行っている。

### 中央区総務部地域防災担当課長

### 第2回

# **7月12日** ⊕ 10:00 ~ 12:30

- 東日本大震災の避難所で被災者は どのような困難を抱えたのか?
- その困難を解決するための対策
- 女性防災リーダーたちの 歩み・活動から学ぶ

### 東日本大震災の事例から 避難所における女性リーダーの役割を考える



NPO法人イコールネット仙台 常務理事 **宗片 恵美子** 

東日本大震災発生以降、避難所・仮設住宅における支援活動・調査活動 に取り組み、女性防災リーダーの育成に注力する。 その後、避難所に関するワークショップ等、地域防災力向上に向けた各種 講座を継続的に実施。

### 第3回

## **7月26日⊕** 10:00 ~ 12:30

- 能登半島地震の避難所で見えたもの (東日本大震災から変わらなかったもの)
- 災害関連死ゼロのために必要なこと
- 日常における男女共同参画の視点

### 「防災×女性」 誰一人取り残さない避難所運営を起点として



(一社)男女共同参画地域みらいねっと 代表理事 小山内 世喜子

東日本大震災以降「防災と男女共同参画」をテーマに防災人材育成研修やジェンダー視点を取り入れた防災教育、避難所運営訓練を全国で実施。参加者の主体性を尊重した「誰一人取り残さない」地域づくりにも貢献。2024年1月の能登半島地震以降、10回にわたって被災地穴水町などの被災者支援に入り、避難所の開設、運営にも携わる。

### 第4回

### **8月9日⊕** 10:00 ~ 12:30



男女共同参画の視点を取り入れ 多様性に配慮した避難所開設運営を学ぶ

- 避難所のレイアウトや、受付・誘導での具体的な配慮・動きについて学ぶ
- 防災倉庫を見てみよう

### 第5回

8月23日 ⊕ 10:00 ~ 12:30



地域防災とこれから私の目指す女性防災リーダー

- 自分の住む地域の防災課題・関わり方を考える
- 今後に向けたアクションプラン発表



### 受講後のゴール

- 男女共同参画と多様性の視点を持ち、防災・災害の全体像の理解や避難所運営などの知識を習得する
- 被災時に立ち上げた拠点の運営などで 主体的に取り組むための知識を習得する
- 講座終了後、多様な視点を持って地域での活動へ一歩踏み出す